

平成27年11月24日

議会報告会実施報告書

小諸市議会報告会運営委員長 様

議会報告会1班

班長 林 稔



私の班は、下記のとおり議会報告会を開催しましたので、ご報告します。

記

- 開催日時 平成27年11月2日(月) 午後7時～午後9時15分
- 開催場所 市役所4階 委員会室
- 出席議員 1班 林稔 高橋公 土屋利江 掛川剛 神津真美子 清水喜久男
2班 丸山正昭 山浦利夫 早川聖 中村憲次 小林重太郎 田中利光
3班 (小林一彦 竹内健一 柏木今朝男 依田善典 福島鶴子 柏木博美)
- 参加人数 40名
- 報告内容への質疑・意見・要望・応答 要旨
(1) 市政に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
市の活性化 質問	質問：人口減少の流れについてどう考えているか？	国の総合戦略で人口を増やそうとし、地方でも取り組んでいる。 この地方版総合戦略を10月までにつくると交付税を多くもらえる。
要望	要望：活性化について、商売をやっている人から直に意見を聞いてほしい。	

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
動物園 質問 要望	<p>質問：動物園にゾウ、ライオンがいなくなった。</p> <p>すぐにどうするのか考えるのが普通だが、そのままにしておくのか。真剣に考えることが必要と思う。</p> <p>要望：象、ライオンについてはなんとか早くして欲しい。</p>	<p>敷地が狭いことと老朽化しているという問題がある。</p> <p>懐古園運営委員会が出された意見を反映していく。</p>

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
自主防災 要望	<p>質問：自主防災について</p> <p>自主防災組織は行政を拠点としての一本化した連携が必要（情報・災害時・資材等）</p> <p>行政で標準的なマニュアルを作って示して欲しい。</p>	<p>マニュアルを作って各区に示していくことについて、行政に働きかけていく。</p>

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
健康寿命 意見	<p>医療機関に一度もかからない高齢者が健康か？</p> <p>きちんと健康診断を受けて、健康づくりをしている人が健康と思うが。</p>	<p>健康寿命について、行政に提言していきたい。</p>

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
商店街 意見	<p>相生町商店街はシャッターがしまっている店が多い。</p> <p>せめて休日は開けて欲しい。</p> <p>子供が行きたくなるような商店街にするために、ワークショップの開催をして欲しい</p>	<p>高校生も含めていろんな意見を聞いてきた。</p> <p>このようなことをまとめて行政に提言していきたい。</p>

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
婚活 質問	子育て支援以前の婚活に関する取り組みが遅れている。どう考えているか。	小諸市は他市と比べて引いている。社協や商工会議所をお願いしているが市が前面に出ていない。市に働きかけていく。

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
子育て支援 質問	子育て支援がなぜ必要なのかの根拠を理解し議論してきたか。 若年層定着率が30%を切っている。 失業率は10%を超えている。 あと10年で急激に減る危機感。 御代田・軽井沢・佐久市に働きに出ている。サービス業が多く病時・病後児保育が必要だとの声。 小諸市に仕事の場がない現状。 教育費は佐久の半分。 教育なくして未来はない。	このあとのワークショップでこのような意見を出して欲しい。 一旦質疑は打ち切る。 また、ワークショップ後のその他のところで意見を出して欲しい。

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
6次産業 質問	小布施の第6次産業センターは人気があるので、ぜひ見て欲しい。	

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
空き家対策 意見	加増の道路沿いで瓦が落ちそうでネットを張っている。 防災・子育て・空き家対策が関連している。行政は横の連携をとるべき。 京都では空き家の持ち主に何をどうすればよいかわかる冊子を配っている。参考にしてほしい。	

(2) 議会に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
	なし	

6 意見交換会の内容 要旨

(1) 市政に関すること (ワークショップの内容をそのまま掲載してあります。)

項目	課題	解決策
結婚・出産	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供がいない。少ない。 ・ 結婚しない男女の増加 ・ 子育て以前、婚活支援がない (県では行っている) ・ 街コンをぜひ開催して欲しい。 (ボランティアでお手伝いします) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政で婚活窓口の開設 ・ 婚活支援センターの設置 ・ 各種団体と連携で情報共有 ・ 市町村の社協と連携して婚活する ・ 高齢者が世話役になる ・ お見合い番組を呼ぶ ・ 婚活列車をしなの鉄道で企画する ・ 結婚祝い金の支給
保育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共稼ぎのため日中子どもの面倒がみられない ・ 土日・祝日の保育がない ・ 保育時間の延長 ・ 病児保育が必要 ・ 保育士も勤め人 ・ 育児休暇をとりやすく ・ お母さんが忙しい ・ 行事・イベントは休日に予定しない ・ 下の子が産まれるときに、上の子が未満児でも退園しなくても良いようにしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園の活用 ・ 休日保育の実施 ・ 長時間保育の実施 ・ 病児保育の実施 ・ 同時通園の実施
育児休暇	<ul style="list-style-type: none"> ・ 育児休暇を撮りやすくする 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員が率先して育児休暇を取る
通学路の安全	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全の確保 ・ 危険な樹木 ・ 道路整備は県道の方が早い ・ 通学路の仕分けが整備されていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供の見守り隊に高齢者を活用 ・ 樹木整備を春夏に行う ・ 通学路の実態調査
通学の利便性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 愛のりくん、朝夕の通学の本数が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝夕の本数を増やす

遊び場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安心して遊ばせる地域環境がない ・ 区内程度の近いところにボール遊びができるところが欲しい ・ 冬期間の遊ぶ場所が少ない ・ 子供が遊ぶ場所の整備（修繕など） ・ こもロッジが休日休み 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供たちが安心して遊べる広場を地域ごとに整備（設備・人） ・ 地区の公園を増やす ・ 徒歩圏内の公園整備 ・ 遊具の整備 <p>休日のこもロッジ開所</p>
地域活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 育成会の人たちがほとんど仕事をしている人たちなので活動していない ・ ヒマな地域の人たちがいる ・ 子育て・教育を地域ぐるみでできるよう横の連携が重要 ・ 周囲の人たちの関心が低い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 見守り隊等の充実 ・ 親しみやすい地域のコミュニケーションを考える
地域環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住みたくなるまちづくり ・ 地域で相談できる仲間がない ・ 大人と子供との交流の場を作ってゆきたい ・ 政治への関心 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の結びつきを深める ・ 地域ごとに保護者同士が相談できるネットワークを作る ・ 学校開放による世代間交流 ・ 中学・高校生の議会見学
医療	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療費の窓口支払い完全無料（多数） ・ 妊娠出産の費用無料化を ・ 医療機関の充実、小児科・産科の充実 ・ 予防接種など保健の医療への補助を 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 窓口無料化（15歳を18歳までに） ・ 妊娠出産費用の無料化 ・ 医師の確保と財政支援を保つ
経済負担	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家計的に教育費が苦しい ・ 子供の医療費がかかる ・ 小諸市の教育費は佐久市の半分 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貧困をなくす対策 ・ 財政調査・再検討をし、財政支援

<p>その他</p>	<p>以下</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育費の無料化を高校まで ・ 入学祝い金を支給して欲しい (多数) ・ 新築住宅補助を <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て世代が働きやすい職場環境を ・ ファミリーサポートの設置 (土日など) ・ 多子世帯子育てクーポンパスポート小諸市内で使える店がほとんどない ・ 子供用品の交換場所 (使わなくなったもの) ・ 南城プールに行ける無料バスの運行 ・ 南城プールをきれいにしたい ・ 5・6年生の体力測定、中学生も行う ・ 若者の働く場が少なく小諸市外 <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめ対策の検討 ・ 特色ある教育を <ul style="list-style-type: none"> ・ 母子家庭が増えている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 祝い金の現金支給 <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て支援をする企業に対する減税 ・ 子育て減税 ・ 一時的なものではダメ、継続した補助 <p>民間レベルの支援を シルバーの方に見てもらう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会社の誘致、新しい会社 ・ 在宅で出来る仕事の斡旋 (インターネット普及) ・ 子育て支援窓口の一本化 ・ 一流の先生を呼ぶ ・ 音楽都市を目指す
------------	--	--

(2) 議会に関すること (ワークショップの内容をそのまま掲載してあります。)

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
意見交換会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て世代に意見を聞くべきだ ・ 子育て対象者の年齢を明らかにして議論が必要 ・ 保育園からアンケートをとっているが幼稚園・低学年からも必要ではないか ・ 実際子育てをされている人たちの参加を増やせたらどうか 	

7 回答留保の質問・意見と回答 要旨

(1) 市政に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
	なし	

(2) 議会に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
	なし	

8 次回報告会に向けて改善点

(1) 報告会準備について

- ・ スムーズに出来たと思う。
- ・ 区の呼びかけ方で、参加者の違いがあるのでまず区長さんをお願いしてみる。時間があれば区の役員にもお願いしてみる。

(2) 当日の運営について

- ・ 4テーブル用意したが、たくさん来たので2テーブル追加した。
まとまってきた子育て世代の女性がひとつのテーブルに固まったが仕方ないと思われる。
- ・ 今年は「子育て支援」がテーマで、会場によっては若い世代の方が出席しているので、子どもを預ける場所を設けたらどうか。

(3) 議会報告について

- ・ 説明が長く感じられた。聞いていた議員から視察の細かい内容などは省略しても良いのではとの意見もあった。
- ・ 議会報告内容が長かったなので、来年は検討したい。

(4) 意見交換について

ワークショップの手法

- ・ 初めてにしてはうまくできたと思う。
- ・ 発表者は議員でなく、参加者にしてもらったほうが良い。
- ・ 課題から解決策に結びついていないグループも見受けられる ⇒課題が整理できたら全員でひとつずつ解決策を話し合ってみたらどうか
- ・ ボールペンで付箋に書いてしまうと細字のためよく見えない
- ・ ワークショップは今年は初めてなので来年はもっと上手にできるのではないと思う。
参加者も様子がわかったので参加しやすいと思う。

(5) 参加者について

- ・ 子育て中のお母さんはまとまってきたので最後のグループにまとまった。
なかなかこの年代の方をこの時間帯に集めるのは難しい。

(6) 開催時期・時間について

- ・ 難しい問題。
- ・ 時間を昼間にし、夜を少し早目に開くなど工夫が必要